

として県内外三つの社会福祉協議会に贈った。

同金庫は1992年度から、支店を置く地域の社会福祉協議会に毎年寄付を続けている。例年は街頭募金などを実施しているが、今回は昨年度に続き、新型コロナウイルスの影響で役職員のみから善意を集めた。岐阜市社会福祉協議会に10万円、県と名古屋市の同協議会にそれぞれ5万円ずつ贈った。

この日は、岐阜市都通の市社会福祉協議会で寄贈式が開かれた。同金庫の光崎修常務理事が「今後も募金を通して地域の社会福祉に貢献し、豊かな家庭生活実現のお手伝いをしていく。有効に活用してもらいたい」と話し、同協議会の石原徹也常務理事に目録を贈った。石原常務理事は「地域の福祉のために大切にしたい」と感謝した。

(山本貴史)



ぎふしん愛の募金
3社協に計20万円
岐阜信用金庫は23日、役員から寄せられた計20万円を「ぎふしん愛の募金」

岐阜信用金庫の光崎修常務理事(右)から目録を受け取る岐阜市社会福祉協議会の石原徹也常務理事。岐阜市都通、同協議会